

2025年11月28日
株式会社東京ドーム

**株式会社東京ドーム、Tiger 11 Sports & Entertainment LLCとの
戦略的パートナーシップ検討に関する基本合意書を締結
グローバルネットワークを活用し、インバウンド強化に向けた新たな事業創出の可能性を探求**

株式会社東京ドーム(所在地: 東京都文京区、代表取締役社長 COO: 長岡 勤)は、スポーツ、エンターテインメント、文化の中心で世界的に活動するアドバイザリー企業である Tiger 11 Sports & Entertainment LLC(本社: 米国カリフォルニア州ビバリーヒルズ、CEO: ザック・ゴールドマン、以下「Tiger 11」)と、戦略的パートナーシップ深化に向けた基本合意書を締結したことをお知らせします。

1. 提携の背景とこれまでの協力体制

東京ドームは、東京ドームシティを世界有数のエンターテインメント拠点としてさらに発展させるため、インバウンド戦略の強化を推進しています。Tiger 11 とは、本年1月よりグローバル・マーケティング戦略におけるコンサルティング契約を締結し、SNSなどを活用したデジタルコミュニケーション戦略を刷新してまいりました。その結果、SNS 上での動画再生回数が1,000万回を超えるなど、日本のライブ・エンターテインメントが世界と繋がる新たな手法を確立しています。

2. 基本合意書の概要と目的

今回の基本合意書締結は、これまでのマーケティング協力体制を基盤とし、より広範な事業領域での協業の可能性を探求するために行われました。本基本合意書の目的は、両社が共通の利益となりうるあらゆる分野において協力し、その機会を共同で探求するための、今後の戦略的協力に向けた共通の認識を確認・共有することにあります。

具体的には、Tiger 11 が有するグローバルなコネクションや知見を活かし、インバウンド集客が見込める新たな国際的なスポーツ・イベント、ブランド IP、異文化交流プログラムなどの共同創出に向けた検討を重点的に進めてまいります。また、この探求には、新たな収益機会の創出や、新しい事業・サービスの開発に繋がる幅広い商業的・戦略的な取り組みについての検討も含まれます。具体的な事業の実施については、今後両社で提案内容を精査・検討の上、改めて合意するものとします。

3. 今後の展望

本基本合意書を通じて、当社は、エンターテインメントと文化の中心で世界的に活動する Tiger 11 の創造的なビジョンとネットワークを活用し、新たな収益機会の創出と、東京ドームシティから世界へ発信するライブ体験の価値向上を目指してまいります。

4. 各社コメント

株式会社東京ドーム 代表取締役会長 兼 CEO 北原 義一

「当社が推進する東京ドームシティのグローバル化において、Tiger 11 社の持つ高い専門性と、スポーツ・エンターテインメント分野における広範なネットワークは不可欠な力となると期待しています。この基本合意を通じて、世界中の人々を惹きつける新たなイベントやコンテンツの可能性を共同で探求し、東京ドームシティから世界へ発信するライブ体験の価値をさらに高めてまいります。」

Tiger 11 Sports & Entertainment LLC 創業者 兼 CEO ザック・ゴールドマン

「東京ドーム社との提携は、まさに夢の実現です。世界で最も象徴的な会場の一つであり、ライブ体験の未来を体現するエンターテインメントシティと連携できることを光栄に思います。私たちは、世界中の観客とパートナーに唯一無二の思い出を提供する新たな事業を創造していくことを楽しみにしています。」

5. Tiger11 会社概要

Tiger 11 Sports & Entertainment は、スポーツ、エンターテイメント、文化の中心で世界的に活動する、カリフォルニアを拠点とする投資およびアドバイザリー企業です。主要な投資家、クラブ、リーグ、ブランドと提携し、明確な洞察と創造的なビジョンを通じて、成長を促進し、コミュニティを強化し、長期的な価値を創造する戦略とビジネスモデルを開発しています。

※上記内容は変更になる場合があります。

以上